

第2号議案

件名	令和2(2020)年度栃木県立高等学校の生徒並びに特別支援学校の高等部の生徒及び幼稚部の幼児の募集定員について
提案理由等	令和2(2020)年度栃木県立高等学校の生徒並びに特別支援学校の高等部の生徒及び幼稚部の幼児の募集定員を定めるものである。

概 要

1 県立高等学校の生徒募集定員（案）について

(1) 全日制課程

ア 生徒募集定員の総枠

令和2（2020）年3月の県内中学校卒業見込者数17,695人（前年比530人減）を考慮し、募集定員を11,675人（前年比360人減）とした。

イ 学級数の増減（前年比9学級減）

①高校再編計画に伴う学科改編と学級数減

小山北桜高等学校 5学級 → 4学級

（園芸科学科1学級、造園土木科1学級 → 食料環境科1学級）

足利工業高等学校 5学級 → 4学級

（電気科1学級、電子機械科1学級 → 電気システム科1学級）

黒羽高等学校 4学級 → 3学級（普通科1学級減） ※特例校

那須清峰高等学校 6学級 → 5学級

（電気科1学級、情報技術科1学級 → 電気情報科1学級）

那須高等学校 4学級 → 3学級（普通科1学級減） ※特例校

②高校再編計画以外による学級数減

栃木商業高等学校 5学級 → 4学級（商業科1学級減）

足利女子高等学校 5学級 → 4学級（普通科1学級減）

烏山高等学校 5学級 → 4学級（普通科1学級減）

大田原高等学校 6学級 → 5学級（普通科1学級減）

(2) 定時制課程

ア 生徒募集定員の総枠

募集定員560人（前年比40人減）

イ 学級数の増減等（前年比1学級減）

①高校再編計画による学科等の見直し（学級数増減なし）

宇都宮工業高等学校 2学級 → 2学級

（工業技術科1学級減 午後部普通科1学級設置）

鹿沼商工高等学校 1学級 → 1学級（商業科から普通科へ学科転換）

②高校再編計画以外による学級数減

宇都宮商業高等学校 3学級 → 2学級（普通科1学級減）

2 特別支援学校の高等部の生徒及び幼稚部の幼児の募集定員（案）について

高等部及び高等部専攻科の募集定員を506人（前年比増減なし）とする。
幼稚部の幼児の募集定員を若干名とする。

令和2（2020）年度栃木県立高等学校の生徒募集定員（案）

1 全日制課程

学 校 名	募集定員 (人)	内 訳			
		学科(系・科)名	男女別	募集定員	学級数
宇 都 宮	280	普 通	男	280	7
宇都宮東	※160	普 通	男女	※160	4
宇都宮南	320	普 通	男女	320	8
宇都宮北	320	普 通	男女	320	8
宇都宮清陵	240	普 通	男女	240	6
宇都宮女子	280	普 通	女	280	7
宇 都 宮 中央女子	280	普 通	女	240	6
		普 通 総合家庭	女	40	1
宇都宮白楊	280	農 業 經 営	男女	40	1
		生 物 工 学	男女	40	1
		食 品 科 学	男女	40	1
		農 業 工 学	男女	40	1
		情 報 技 術	男女	40	1
		流 通 経 済	男女	40	1
		服 飾 デ ザ イ ン	男女	40	1
宇都宮工業	320	機 械 シ ス テ ム	男女	120	3
		電 気 情 報 シ ス テ ム	男女	80	2
		建 築 デ ザ イ ン	男女	40	1
		環 境 建 設 シ ス テ ム	男女	80	2
宇都宮商業	280	商 業	男女	200	5
		情 報 処 理	男女	80	2
鹿 沼	240	普 通	男女	240	6
鹿 沼 東	200	普 通	男女	200	5
鹿 沼 南	200	普 通	男女	80	2
		食 料 生 産	男女	40	1
		環 境 緑 地	男女	40	1
		ラ イ フ デ ザ イ ン	男女	40	1
鹿沼商工	160	情 報 科 学	男女	40	1
		商 業	男女	120	3
今 市	200	総 合 学 科	男女	200	5
今市工業	160	機 械	男女	80	2
		電 気	男女	40	1
		建 設 工 学	男女	40	1
日 光 明 峰	80	普 通	男女	80	2

学 校 名	募集定員 (人)	内 訳			
		学科(系・科)名	男女別	募集定員	学級数
上 三 川	160	普 通	男女	160	4
石 橋	240	普 通	男女	240	6
小 山	240	普 通	男女	200	5
		数 理 科 学	男女	40	1
小 山 南	160	普 通	男女	80	2
		ス ポ ー ツ	男女	80	2
小 山 西	200	普 通	男女	200	5
小 山 北 桜	160	食 料 環 境	男女	40	1
		建 築 シ ス テ ム	男女	40	1
		総 合 ビ ジ ネ ス	男女	40	1
		生 活 文 化	男女	40	1
小 山 城 南	200	総 合 学 科	男女	200	5
栃 木	240	普 通	男	240	6
栃 木 女 子	240	普 通	女	240	6
栃 木 農 業	160	植 物 科 学	男女	40	1
		動 物 科 学	男女	40	1
		食 品 科 学	男女	40	1
		環 境 デ ザ イ ン	男女	40	1
栃 木 工 業	160	機 械	男女	80	2
		電 気	男女	40	1
		電 子 情 報	男女	40	1
栃 木 商 業	160	商 業	男女	120	3
		情 報 処 理	男女	40	1
栃 木 翔 南	200	普 通	男女	200	5
壬 生	160	普 通	男女	160	4
佐 野	※160	普 通	男女	※160	4
佐 野 東	200	普 通	男女	200	5
佐 野 松 桜	230	情 報 制 御	男女	80	2
		商 業	男女	80	2
		家 政	男女	40	1
		介 護 福 祉	男女	30	1
足 利	160	普 通	男	160	4
足 利 南	160	総 合 学 科	男女	160	4
足 利 女 子	160	普 通	女	160	4
足 利 工 業	160	機 械	男女	80	2
		電 気 シ ス テ ム	男女	40	1
		産 業 デ ザ イ ン	男女	40	1
足 利 清 風	200	普 通	男女	80	2
		商 業	男女	80	2
		情 報 処 理	男女	40	1

2 定時制課程

学 校 名	募集定員 (人)	内 訳			
		学科(系・科)名	男女別	募集定員	学級数
真 岡	200	普 通	男	200	5
真岡女子	200	普 通	女	200	5
真岡北陵	190	生 物 生 産	男女	40	1
		農 業 機 械	男女	40	1
		食 品 科 学	男女	40	1
		総合ビジネス	男女	40	1
		介 護 福 祉	男女	30	1
真岡工業	160	機 械	男女	40	1
		生 産 機 械	男女	40	1
		建 設	男女	40	1
		電 子	男女	40	1
益子芳星	160	普 通	男女	160	4
茂 木	160	総 合 学 科	男女	160	4
烏 山	160	普 通	男女	160	4
馬 頭	105	普 通 産	男女	80	2
			男女	25	1
大 田 原	200	普 通	男	200	5
大田原女子	200	普 通	女	200	5
黒 羽	120	普 通	男女	120	3
那須拓陽	240	普 通	男女	80	2
		農 業 経 営	男女	40	1
		生 物 工 学	男女	40	1
		食 品 化 学	男女	40	1
		食 物 文 化	男女	40	1
那須清峰	200	機 械	男女	40	1
		機 械 制 御	男女	40	1
		電 気 情 報	男女	40	1
		建 設 工 学	男女	40	1
		商 業	男女	40	1
那 須	120	普 通	男女	80	2
			リポート観光	男女	40
黒 磯	200	普 通	男女	200	5
黒 磯 南	160	総 合 学 科	男女	160	4
矢 板	190	農 業 経 営	男女	40	1
		機 械	男女	40	1
		電 子	男女	40	1
		栄 養 食 物	男女	40	1
		介 護 福 祉	男女	30	1
矢 板 東	※160	普 通	男女	※160	4
高 根 沢	200	普 通 産	男女	80	2
			男女	120	3
さくら清修	240	総 合 学 科	男女	240	6
計	11,675			11,675	293

学 校 名	募集定員 (人)	内 訳			
		(部名) 学科名	男女別	募集定員	学級数
宇都宮工業	80	(午後部) 普通	男女	40	1
		(夜間部) 工業技術	男女	40	1
宇都宮商業	80	普 通	男女	40	1
		商 業	男女	40	1
鹿 沼 商 工	40	普 通	男女	40	1
学 悠 館	200	(Ⅰ部) 普通	男女	80	2
		(Ⅱ部) 普通	男女	80	2
		(Ⅲ部) 普通	男女	40	1
足 利 工 業	40	工 業 技 術	男女	40	1
真 岡	40	普 通	男女	40	1
大 田 原 東	40	普 通	男女	40	1
矢 板 東	40	普 通	男女	40	1
計	560			560	14

※栃木県立宇都宮東高等学校、栃木県立佐野高等学校、栃木県立矢板東高等学校の募集定員には、それぞれの附属中学校からの内部進学者を含む。

なお、栃木県立宇都宮東高等学校及び栃木県立佐野高等学校において入学者選抜により募集する定員はそれぞれ55名を、栃木県立矢板東高等学校において入学者選抜により募集する定員は90名を予定している。

令和2(2020)年度栃木県立特別支援学校の高等部の生徒及び幼稚部の幼児の募集定員(案)

	学校の名称	対象者	課程	区分	募集定員	学級数
1	栃木県立盲学校	視覚障害者	幼稚部	4歳児・5歳児	若干名	
			高等部	普通科	11(3)	2(1)
				保健医療科	8	1
			高等部 専攻科	理療科	8	1
				保健医療科	8	1
2	栃木県立聾学校	聴覚障害者	幼稚部	3歳児・4歳児・5歳児	若干名	
			高等部	普通科	14(6)	3(2)
				情報機械科 生活技術科	8	1
3	栃木県立のざわ特別支援学校	肢体不自由者	高等部	普通科	23(15)	6(5)
4	栃木県立富屋特別支援学校	知的障害者	高等部	普通科	51(3)	7(1)
5	栃木県立岡本特別支援学校	病弱者	高等部	普通科	11(3)	2(1)
6	栃木県立特別支援学校 宇都宮青葉高等学園	知的障害者	高等部	職業科	80	10
7	栃木県立今市特別支援学校	知的障害者	高等部	普通科	19(3)	3(1)
8	栃木県立国分寺特別支援学校	知的障害者	高等部	普通科	51(3)	7(1)
9	栃木県立栃木特別支援学校	知的障害者	高等部	普通科	35(3)	5(1)
		肢体不自由者			17(9)	4(3)
10	栃木県立足利特別支援学校	病弱者	高等部	普通科	11(3)	2(1)
11	栃木県立足利中央特別支援学校	知的障害者	高等部	普通科	43(3)	6(1)
12	栃木県立益子特別支援学校	知的障害者	高等部	普通科	35(3)	5(1)
13	栃木県立那須特別支援学校	知的障害者	高等部	普通科	38(6)	6(2)
14	栃木県立南那須特別支援学校	知的障害者	高等部	普通科	35(3)	5(1)
合計					506(66)	77(22)

○()内は、学校教育法施行令(昭和28年政令第340号)第22条の3の表に規定する程度の障害を2つ以上併せ有する生徒の募集定員及び学級数で、ともに内数である。

【 資 料 】

1 学科別募集定員

(1) 全日制課程

学 科	平成 31 (2019) 年度			令和 2 (2020) 年度			定員の増減 (人)
	募 集 定 員	構 成 比	学級数	募 集 定 員	構 成 比	学級数	
普通系	7,160人	59.5%	179	6,960人	59.6%	174	▲200
普通	7,040	58.5	176	6,840	58.6	171	▲200
理数	40	0.3	1	40	0.3	1	±0
外国語	0	0.0	0	0	0.0	0	±0
体育	80	0.7	2	80	0.7	2	±0
職業系	3,755人	31.2%	95	3,595人	30.8%	91	▲160
農業	760	6.3	19	720	6.2	18	▲40
工業	1,480	12.3	37	1,400	12.0	35	▲80
商業	1,120	9.3	28	1,080	9.3	27	▲40
家庭	280	2.3	7	280	2.4	7	±0
厚生	0	0	0	0	0	0	±0
水産	25	0.2	1	25	0.2	1	±0
福祉	90	0.7	3	90	0.8	3	±0
総 合	1,120人	9.3%	28	1,120人	9.6%	28	±0
計	12,035人	100.0%	302	11,675人	100.0%	293	▲360

(2) 定時制課程

学 科	平成 31 (2019) 年度			平成 2 (2020) 年度			定員の増減 (人)
	募 集 定 員	構 成 比	学級数	募 集 定 員	構 成 比	学級数	
普通科	400人	66.7%	10	440人	78.6%	11	+40
職業系	200人	33.3%	5	120人	21.4%	3	▲80
工業	120	20.0	3	80	14.3	2	▲40
商業	80	13.3	2	40	7.1	1	▲40
計	600人	100.0%	15	560人	100.0%	14	▲40

2 学校別・科別募集定員の増減

(1) 全日制課程 360人減

学 校 名	科 名	募 集 定 員		増 減 (人)
		H31年度	R2年度	
小 山 北 桜	園 芸 科 学	40	0	▲40
	造 園 土 木	40	0	▲40
	※食料環境	/		40
栃 木 商 業	商 業	160	120	▲40
足 利 女 子	普 通	200	160	▲40
足 利 工 業	電 気	40	0	▲40
	電 子 機 械	40	0	▲40
	※電気システム	/		40
鳥 山	普 通	200	160	▲40
大 田 原	普 通	240	200	▲40
黒 羽	普 通	160	120	▲40
那 須 清 峰	電 気	40	0	▲40
	情 報 技 術	40	0	▲40
	※電気情報	/		40
那 須	普 通	120	80	▲40
計				▲360

※小山北桜高校は、園芸科学科（募集定員40人）と造園土木科（募集定員40人）を統合し、食料環境科（募集定員40人）とする。

※足利工業高校は、電気科（募集定員40人）と電子機械科（募集定員40人）を統合し、電気システム科（募集定員40人）とする。

*黒羽高校は、3学級特例校とする。

※那須清峰高校は、電気科（募集定員40人）と情報技術科（募集定員40人）を統合し、電気情報科（募集定員40人）とする。

*那須高校は、3学級特例校とする。

(2) 定時制課程 40人減

学 校 名	科 名	募 集 定 員		増 減 (人)
		H31年度	R2年度	
宇 都 宮 工 業	工 業 技 術	80	40	▲40
	※ 普 通	/		40
宇 都 宮 商 業	普 通	80	40	▲40
鹿 沼 商 工	商 業	40	0	▲40
	※ 普 通	/		40
計				▲40

※宇都宮工業高校は、工業技術科2学級を1学級に減じ（募集定員40人）、新たに午後部を設置し、普通科（募集定員40人）を置く。

※鹿沼商工高校の商業科を普通科に転換する。